

松長・居合まつり 短歌・俳句・川柳各賞受賞者一覧

短歌

事前応募

一般の部

・一箕地区区長会会長賞

大房 志良様 … 如何にせむ 今年の夏の暑さには すだく虫の音 まだはるかなり

・松長・居合まつり短歌賞

武田 眞智子様 … 老いて母 まあるい背中 手を延ばし 大丈夫だよと そつと撫でいる

・浅沼産業賞

齋藤 昇様 … 青春に 知りたる胸の 時めきを 老いても心の味覚に残る

・佳作

岩渕 光司様 … 家が建ち 五十年の 時を経て 祭りでつながる 老若男女

当日応募

一般の部

・夏まつり大賞

濱田 真樹子様 … 夏祭り 早く行こうと 急かす子の 歩幅おくに後れ 成長を知る

小中学生の部

・夏まつり大賞

濱田 志生様 … 何となく 用はなくても 夏祭り はしゃいでしまう 妹よりも

・夏祭り小賞

濱田 倅生様 … わたがしを 食べたいけれど ぎょうれつだ それでもまつぞ 幸せのため

俳句

事前応募
一般の部

・大会大賞
水戸 久美子様 … 風でなく グラジオラスの 重みなり

・大会準賞
渡部 四郎様 … 日差し避け 朝の畑に 年重ね

・秀逸賞
武藤 夫美子様 … 芯までは 枯れぬつもりや 天の川

・佳作
天野 伸様 … よーいどん 子らも駆け出す 夏祭り

渡部 四郎様 … 陣跡を 尋ねし母成の 墳墓(はか)の夏
遠藤 訓様 … 送り火の 水面の星に 手を合わせ
宮崎 勲様 … ひまわりも 笑顔で迎える ミニみこし

蓮沼 丞様 … 炎熱に 立ち向うごと 草伸びる
水戸 久美子様 … 盆灯籠 煙の先に ねむる母

物江 美紀子様 … から梅雨や 三日三晩の 梅を干す
物江 美紀子様 … 百合合や のがれる如く 崖に咲く
中野 まさ子様 … 抜け殻の 数ほど聞かぬ 蝉の声

保村 美和子様 … 自転車で 急ぐ花火の 待ち合わせ
小中学生の部

・大会大賞
高橋 乃愛様 … 台風で てるてる坊主が 大暴れ

・大会準賞
岩渕 沙希様 … ゆかた着て 耳をすませば ピーヒャララ
・秀逸賞

高橋 乃愛様 … 積乱雲 喜んでいるのは カエルだけ

俳句

当日応募

一般の部

・夏まつり大賞

鴨井 喜子様 .. 風に乗る 祭囃子に 子は目覚め

・夏まつり小賞

五十嵐 広子様 .. 仕事終え ほっと見上げる 夏の月

星 貴子様 .. ローマ字で書いた表札 夏の家

三浦 よしのぶ様 .. ふとおもう 幼き日々の 祭りかな

小中学生の部

・夏まつり大賞

濱田 倅生様 .. 急がなきや とけたらたいへん かき氷

・夏祭り小賞

濱田 志生様 .. お祭りや 行列よりも 蚊が憎し

川柳

事前応募
一般の部

・天位
篠原 昭八様 … 正直に 生きても曲がる 妻の背な

・地位
鈴木 由美子様 … 穏やかな 暮らしの裏に 棲む地変

・人位
蓮沼 丞様 … 夏祭り 神輿に老いの 力瘤

・佳作
平野 守久様 … 綿菓子屋 お隣さんの 填り役

小原 広子様 … 「君が好き」 滝に消されし ひとり言

穴澤 一英様 … 夏祭り 諭吉と共に 孫帰る

武田 健様 … 35度 晴耕雨読も 儘ならぬ

鈴木 由美子様 … 夏祭り 少子化古稀が 盛り上げる

長谷川 昭江様 … なすびにも 実らぬ花あり ホツとする

当日応募
一般の部

・夏まつり大賞
相馬 清一様 … ワンコイン 握り駆け込む 綿菓子屋

・夏まつり小賞
鴨井 喜子様 … 離れまい 君の背を追う 踊りの輪

以 上

8/5表彰式に来られなかった方には、賞状等の発送を以て代えさせていただきます。入賞おめで
とうございました。

短い期間にも関わらず、たくさんのご応募をいただき誠にありがとうございます。ありがとうございました。

※誤字、脱字等ございましたら、ご容赦ください。